

「授業を創る力をどう育てるか ―学校や地域と連携した特色ある教員養成のありかた―」

講演者：

多田 孝志 先生

目白大学教授 専門分野 対話論・国際理解教育

前日本学校教育学会会長・日本国際理解教育学会顧問

寺本 潔 先生

玉川大学教授 専門分野 社会科教育・生活科教育

日本地理教育学会評議員・日本生活科・総合的学習教育学会理事

日時：2015年10月17日(土) 13:00～16:00

会場：日本女子大学 西生田キャンパス 成瀬講堂南ホール

教育学の範疇は学校教育にとどまらず、その必要性は増えています。一方で、教員養成を取り巻く状況は変化しており、教員には教科等の専門知識や実践的指導力といった資質・能力が強く問われ、教員養成を担う大学はそのことを確実に保証することが求められています。教育学科は教育学の多様な魅力を追究しつつ、教員養成の実績を残してきましたが、今後私学の教員養成は、これからの教員養成をいかに構築していくか、その方向性が問われています。そのキーワードは「学校や地域との連携」、「個性を活かす」であると考えます。

今回講演をお願いするのは目白大学人間学部長・児童教育学科長の多田孝志先生、玉川大学前教育学部長の寺本潔先生。お二人とも学生のみならず学校現場の先生方の支持は絶大で、積極的な教員養成改革を行っている目白大学、玉川大学教育学部の取り組み、そして、両先生の授業実践研究の最近の共通項と思われる「伝えあう力が育つ授業を創る」という点に焦点をあてて、講演をしていただきます。

それを受けて後半はシンポジストをお迎えし、教育学科の教員、学生の皆さんとパネルディスカッションを行います。学校や地域と連携しながら、教育学科の特色を十分に活かしていくような教員養成の方向性について考えてみたいと思います。お楽しみに。

シンポジスト

入野 貴美子 (東京都江東区立明治小校長・日本女子大学非常勤講師)

葉倉 朋子 (川崎市立東菅小学校長)

田部 俊充 (教育学科)

野田 不二夫 (教育学科・前東京都八王子市立長池小校長)

コメンテーター (予定)

卒業生2名、在学生2名

企画責任者

教育学科長 教授 田部 俊充

コーディネーター

教育学科 准教授 瀬尾 美紀子、 准教授 齋藤 慶子、 助教 山澤 和子

【問合わせ先】教育学科中央研究室 電話 044-952-6870 [Email: edkyoiku@fc.jwu.ac.jp](mailto:edkyoiku@fc.jwu.ac.jp)

【参加方法】参加ご希望の方は、メールにてお申込みください。参加費無料。